

社協だより

&

ボランティアだより

No.36

平成26年4月号



雪かきボランティア大活躍!!



社会福祉法人

韮崎市社会福祉協議会

〒407-0037

山梨県韮崎市大草町若尾1680

(韮崎市老人福祉センター内)

TEL (0551) 22-6944

FAX (0551) 22-6980

E-mail : info@nirasaki-shakyo.or.jp

居宅介護支援事業所(穴山事業所)

TEL (0551) 25-6068

大草デイサービスセンター『こぶし荘』

TEL (0551) 23-5080

穴山デイサービスセンター『なごみの郷』

TEL (0551) 25-6068

訪問介護事業所

TEL (0551) 23-5040

第29回

市社会福祉大会

2月25日(火)東京エレクトロン市社会福祉大会を開催し、535人の方に参加していただきました。

式典では、長年民生委員として活躍された方や在宅で介護された方々に對して、表彰状、感謝状が贈呈されました。(受賞者は別表のとおり)

中学生の作文発表では、市社会福祉大会を開催し、535人の方に参加していただきました。



しきや思いやり」と題し、総合学習を通して気付いた、認知症の方への接し方から人と人とのつながりが大切であることを発表していただきました。

続いて同じく一年の堀内日向歩さんが「福祉体験から学んだ優しさ」と題し、障害者施設への体験から、障害者だから何をすることも出来ないことと決める、出来ないことを出来るように支え、寄り添って生きていくことが優しさであることを発表していただきました。

講演では、穴山町出身で、青森県の社会医療法人博進会南部病院院長である金山重明先生から「もつと知ろうそして伝えよう認知症のこと」と題してご講演をいただきました。

認知症は、高齢者に起こるが誰でもなる可能性のある病気である。また、

早期診断・早期治療で進行抑制、症状改善も望めるので啓発と治療と適切な対応を取らなければならない。そこで、認知症を正しく理解して自助、共助、公助につなげていくことが必要になる。

認知症は高齢者全体の15%を占めており、市は人口30、844人のうち、65歳以上高齢者が7、595人で高齢化率が24・3%になる。高齢者のうち、認知症の方が1、139人で認知症予備軍が987人いる。

あらためて認知症という病気を考えると、脳が冒される病気であり、認知機能に障害が起こり、結果として生活に障害が生ずる。このような捉え方のために、認知症を持つ人のため、私たち各自が自分の役割を果たしていくことが大切であり、そこには連携が欠かせず、

第一の介護者である家族と共に、認知症という病気を持つ人をしっかりと支えてゆくことが求められている。

家族がおかしいと考え医療機関を尋ねるのは、時間が不確かになった、同じことを何度でも繰り返す話など、症状が起

こつてからの受診が10%程度で、気づいて2年以上経過してからが70%となっている。結果として、年のせいやただの物忘れだろうと考えてしまい、ほとんどの家族が早く相談しておけばよかったと後悔している。

認知予備能は、学識、職能(知的活動)や代償作用などによって得られ、予備能が増えることは能力アップに繋がり、更に

認知症に発症するレベルが下がる。

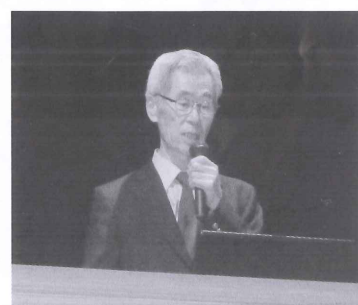
一年に四季があるように、人生にも四季がある。みよりの秋は高齢期であるのに早くも霜雪に覆われてしまう、これが認知症ではないかと思う。

脳の知的な働きが悪くなる原因は2種類あり、老化と病気による変化、老化と頭を使わない生活によることである。対応として薬物治療と非薬物療法があり、併用すると更なる改善効果が見込める。

脳機能活性化訓練として、知的活動や運動、人との関わり合いを行う。また、俳句や編み物、絵を書くなど、新しいことに挑戦し、達成感や楽しさ、嬉しさを味わうこと

が重要である。

認知症介護に正解はないというが、対応の基本はある。その基本を知ったうえで、技量を向上させ、患者の抱える個々の問題を明らかにして対応していくことが重要であり、そのためには、さらに包括的な連携(家族・医療・介護福祉・行政・地域が連携)すなわち共通理解・認識と情報の共有が欠かせられないとお話されました。



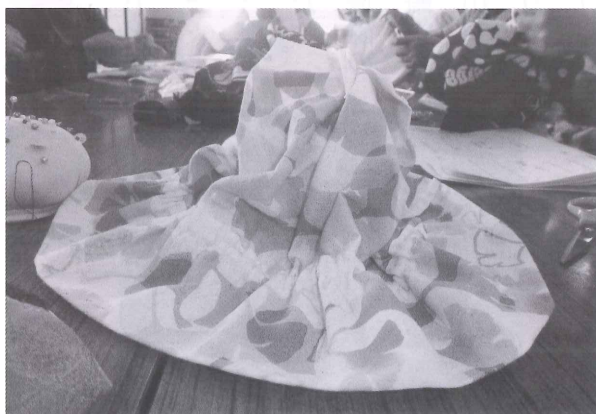
表彰者

本町三丁目 角井節子さん
 穴山町 森岡節子さん
 穴山町 小泉明義さん
 穴山町 藤森み江子さん
 神山町 清水邦子さん
 神山町 内藤佑介さん
 神山町 秋山福吉さん

感謝状贈呈者

市交通安全協会市支部
 本町一丁目 向山正俊さん
 市見一丁目 村松秀男さん
 市見二丁目 山寺義雄さん
 市見二丁目 安達 勲さん
 下祖母石 菊島志郎さん
 藤井町 乙黒勝利さん
 中田町 小川龍馬さん
 市野町 市細田工務所
 大草町 大坪 章さん
 市岡町 市原敏男さん
 市岡町 矢ヶ崎 勉さん

第22回 こぶしボランティア大会開催



1月24日(金)、**蕪崎市老人福祉センター**大広間において、第22回こぶしボランティア大会が開催され、蕪崎市ボランティアの会員106名が参加されました。

午前は、特定非営利活動法人減災ネットや

まなし理事長であり、山梨大学客員教授であります向山建生氏に「あなたの自助力が、人と地域を支えます」と題して、ご講演をいただきました。

午後からは、蕪崎市ボランティアの会の支部長が中心となって手芸を行い、日本てぬぐ

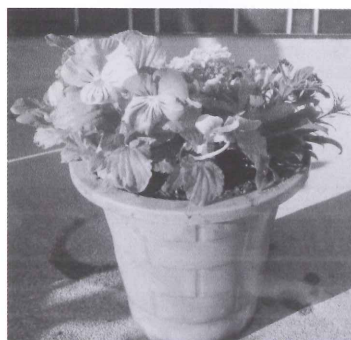
いでキャップを作りました。おしゃべりをしながら和やかな雰囲気の中、会員の皆さん同志の親睦も深まり、楽しい時間を過ごしました。

蕪崎市ボランティアの会

支部活動報告

《藤井支部》

支部長1名、副支部長3名、地区役員11名が中心となり、会員の方々の協力を得て、市のボランティア行事に参加しています。



ています。また、藤井

各地区に於いては「いきいきほつとサロン」でアイディア豊かなおもてなしをして、高齢者の方々に喜ばれています。

藤井支部独自の活動としては、伝統ある花

の友愛訪問をしています。70歳以上のひとり暮らしの方と寝たきりの方に鉢植えの花をプレゼントしにお宅訪問をして、心を通わ

た折り紙と雑巾を寄付して重宝されています。活動の中で大勢の方々と接し喜ばれたり、教えられたりと学ぶ事が多く、充実した気分になります。

今年は112名の会員ですが、これからも有意義な活動ができるよう、皆で健康に注意して頑張りたいと思います。

ボランティア講座開催

◆男性ボランティア講座

1月16日・25日・30

日の3回に分けて男性ボランティア講座を実施しました。

「障子・網戸・庭木の手入れ」をそれぞれ行いましたが、男性だけなので、期待と不安が入混じった中での活動でしたが、時間が経つにつれて、おぼつかなかった作業も職人のような手さばきになり、冗談を言い合いながら情報交換を行っていました。



◆花植え、ゴミ拾いボランティア講座

1月27日、2月3日

の2日間、花植え・ゴミ拾いボランティア講座を実施しました。

初日は、市環境課の望月さんに「荑崎市の環境」と題し、山梨県全体と荑崎市のゴミの排出量の比較やゴミの種類や分別についてお話ししていただき、山梨県ボランティア協会の鈴木さんには「ボラン



ティアとは？」と題し、ボランティアの歴史や活動する前に考えなければいけないことなどを教えていただきました。

2日目は、実践活動の報告と実技として、甲斐市で活動されている「すずらんの会」に、発足に至った経緯や現在までの活動をお話いただきました。次に、プランターの花植

えを行いました。皆さん普段から慣れているのか、段取りや手さばきが素早く、今後の活動に期待を抱く一日となりました。

雪かきボランティア

この度の大雪の影響により、民生委員を通じて雪かきが出来ないひとり暮らしの高齢者、高齢者世帯、障がい者世帯を対象に、男性ボランティアと甘利山クラブの方たちが雪かきボランティアとして20日～28日までに総勢34名が活動しました。ご協力ありがとうございました。



平成25年度配分実施事業（社会福祉協議会への配分）

	事業名	金額
1	社協だより・ボランティアだより発行事業	231,000
2	ひとり暮らし老人ふれあい交流交歓会事業	30,000
3	食事サービス事業	600,000
4	障がい者ふれあい交流事業	20,000
5	ふれあい広場整備事業	100,000
6	老人憩いの家整備事業	900,000
7	歳末助け合い激励事業	280,000
8	地域福祉活動車輦整備	1,500,000
	合 計	3,661,000

共同募金配分報告

昨年は皆様のご協力により多くの浄財が寄せられ、高齢者や障がい者の福祉を増進する事業、福祉施設の充実など幅広く社会福祉の推進のために活用させていただきました。ご協力ありがとうございました。

ひとり暮らし交流会事業



平成25年度配分実施事業（福祉施設・団体への配分）

	事業名	金額
1	あゆみの家災害用備品整備	72,000
2	わ〜く穴山の里草刈機・管理機整備	176,000
3	清山寮車イス整備	153,000
4	減災ネットやまなし避難所設営テント整備	170,000
	合 計	571,000

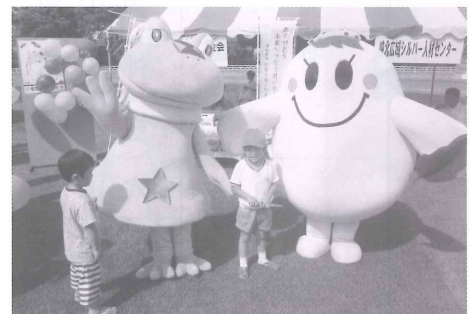
学生ボランティア



平成25年度歳末たすけあい県民運動地域活動支援センターへの配分

	事業名	金額
1	ドリーム工房	80,000
	合 計	80,000

福祉の日記念まつり

歳末助け合い
物品贈呈

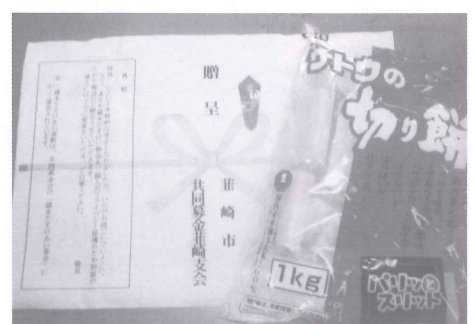
共同募金歳末たすけあい物品贈呈は、葦崎市と協同で行い、生活保護世帯にはお餅、生活保護世帯の中でも障がいをお持ちの世帯には、お餅と生活用品、16歳未満の障がい者世帯には図書カードをそれぞれお送りしました。

要援護者世帯が住み馴れた地域で新たな年を迎えられるように毎年行われています。

なお、対象世帯数などは、下表のとおりです。

助け合い物品贈呈事業

対象世帯	贈呈数	物 品
生活保護世帯	71	餅
生活保護世帯（障がい者）	13	餅・生活用品
16歳未満障がい者世帯	60	図書カード



大雪災害における 避難所開設



2月14日(金)から降り続いた大雪の影響により、2月16日(日)から2月18日(火)まで、市からの要請を受けて、葦

崎市老人福祉センターを避難所として開設し、県外59人、市外1人、市内2人の合計62名の帰宅困難者を受入れました。

皆さん、車内で夜を明かすなど心身ともに疲れた様子でしたが、毛布や食料などの物資が市役所や国土交通



第41回峡北地区高齢者作品展入賞者

部 門	町	氏 名
彫刻・彫塑の部	神 山 町	依 田 芳 江 様
	神 山 町	依 田 清 美 様
	旭 町	矢 吹 春 子 様
書 の 部	穴 山 町	伊 藤 治 男 様
	穴 山 町	伊 藤 正 大 様
写 真 の 部	葦崎地区	森 田 哲 夫 様
	竜 岡 町	鈴 木 基 次 様

2月17日から21日まで、峡北地区高齢者作品展が高根福祉センターで開催されました。大雪の影響がありましたが、皆さん自慢の作品が展示され、来場者の目を楽しませました。

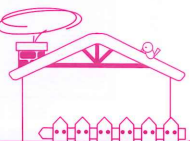
なお、葦崎市の入賞者は次の方々です。

峡北地区高齢者作品展

居宅介護支援事業所から

私たち居宅介護支援事業所のケアマネージャーはご利用者様の立場に立ち、ご家族の思いを大切にすることを常に心がけ、皆様に信頼される事業所を目指して業務に取り組んでおります。

介護サービスについてのお問い合わせや介護に関するご相談など、在宅生活にお困りの際は、是非ご相談ください。



葦崎市社会福祉協議会 穴山事業所 ☎ 25-6068

穴山デイサービスセンター

なごみの郷

節 分

季節の変わり目にあたる立冬の前日は節分です。

なごみの郷では豆まきを行いました。

職員が扮した鬼に向けて、ご利用者様皆さんで「鬼は外、福は内」のかけ声と共に豆まきをして鬼を追い出し、今年も福が来ることをお祈りしました。

その後豆を食べ、今年の健康を祈りました。

なお、写真はご利用者様

皆さんが、折紙で作成した鬼の面をホールに飾った様子です。



大草デイサービスセンター

こぶし荘

新年度を迎え、
新しい取り組みを…

いつも、こぶし荘をご利用いただきましてありがとうございます。

さて、韮崎市の高齢化率は、24.3%（平成25年度調べ）になりました。

介護認定を受けた方も自立を目指し、こぶし荘では新しい取り組みを始めます。

人間の身体は、使うことで老化が進まないと言われています。毎日少しずつ、レクの時間に体を動かし、脳を鍛えるような取り組みを考えていきます。

一年後、成果が表れることを願っています。



ヘルパーさんの
出番です

あたたかな日が多くなり、外に出掛けやすくなったことと思います。大きく息を吸って深呼吸をしてみてください。庭先の草花や鳥の声に耳を傾けながらの散歩は、心と身体のリフレッシュにもつながります。

またお困りなことがございましたら、ご連絡ください。

訪問介護事業所

☎ 23-5040



社協よりお知らせ

ボランティアをしたい方や団体は、是非ご登録ください!!

ボランティア登録とは、市内の福祉関連施設や団体、行政等から依頼（単発のお手伝い等）に対して、ボランティア活動をしていただける方にご登録いただくものです。

登録をしていただく際、「ボランティア内容」や希望時間帯などをお伺いします。

依頼内容と登録内容が一致した場合に、電話などで連絡を取らせていただきます。

ご都合が合い、お手伝いいただける場合にボランティアをお願いしております。

決して、無理にお願いすることはございませんので、お気軽にご登録ください。

ボランティアを紹介しています!!

韮崎市社会福祉協議会では、ボランティアを募集し、受け入れ、コーディネートするお

手伝いをしていますので、どうぞご利用ください。

① 受付

事務所へお越しいただくか、電話にて受付をいたします。事業概要や会報がありましたらご持参ください。

② 紹介

ボランティアの調整がつき次第、ご紹介いたします。

ご紹介後、一週間前までにボランティアさんに詳しい説明の連絡をお願いいたします。

社協だよりの記事に掲載する場合には、2か月前までに

ホームページ開設のお知らせ

このたび、韮崎市社会福祉協議会のホームページを開いたしました。

当ホームページでは、事業やイベントの情報、ボランティア募集など幅広くを紹介する内容となっております。

今後とも皆様へのサービス向上のため、福祉に関する情報を積極的に公開してまいりますので、ご利用いただきますようお願いいたします。

第7回 市民カラオケ大会

- ◆開催日時 平成26年5月23日(金)
12:30~15:00
- ◆会場 韮崎市老人福祉センター 大広間
- ◆応募資格 市内在住60歳以上の方
先着20組（ペア・団体含む）
- ◆申込方法 申込み用紙に、氏名、住所、電話番号、歌手名、曲名を記入し事務局に申し込みください。
- ◆ゲスト歌手 雲井滝乃さん(日本コロムビア所属)

※申込用紙は事務局にあります。
※身分証の提示をお願いすることがあります。
※詳細は事務局へお問合わせください。

あたたかいご厚志ありがとうございました

○特別会費

- ・(株)ササキ 10,000円
- ・山梨ヤクルト販売(株) 10,000円

○寄 附

- ・韮崎生活学校 10,000円
- ・韮崎市傷痍軍人会 10,098円



▶ 山梨ヤクルト販売様